

競技会開催地に応じた特殊環境対策の実装

暑熱、寒冷、高地環境などの特殊環境への適応、時差調整および感染症予防を目的として、戦略的な環境対策方法を提案し、競技パフォーマンスの最適化を支援することを目指す。

中項目1：夏季大会に向けた暑熱対策プロトコルの開発



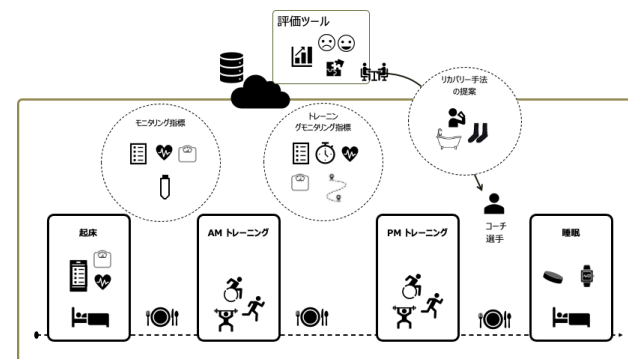
- 順化方法
- パフォーマンス維持対策（身体冷却等）
- 回復方法 などの提案

中項目2：海外遠征時のコンディショニングに有用なツールの開発



- 時差調整方法
- Travel fatigue対策
- 感染症対策 などの提案
- コンディショニング支援アプリケーションの開発

中項目3：国際大会開催地の特殊環境に応じたコンディショニング手法の実証



- コンディション指標の一元管理ツールを用いた評価および解析方法の確立

2024年 実施内容

- ①高濃度人工炭酸泉浴が暑熱順化適応に与える影響の検討
- ②高濃度人工炭酸泉を用いた交代浴の有用性に関する検討

2024年 実施内容

- ①時差調整（光照射、食事、睡眠時間の調整）、感染症対策、遠征中の食事・トレーニング管理等に関する知見の整理と総説の執筆
- ②アプリケーションの検討

2024年 実施内容

- ① 冬季競技におけるコンディショニング手法の実証
- ② ピリオダイゼーションを考慮したコンディションのモニタリング手法の検討